

(様式 7)

(排出事業者用)

令和 8 年 6 月 24 日

長野県知事 様

令和 8 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から 令和 7 年度		
会 社 名	有限会社 田中建設		
住 所	〒399-9211 長野県北安曇郡白馬村大字神城22495番地		
代表者名	代表取締役 田中健児印		
業 種	製造業 ・ 建設業		
処理施設 所在地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地	
	白馬木材リサイクルセンター	長野県北安曇郡白馬村神城19467番地	
担当部署			
担当者名	専務取締役 田中勝喜		
連 絡 先	TEL	0261-75-3306	
	FAX	0261-75-4107	
	電子メールアドレス	info@hakubatanaka.co.jp	
ホームページアドレス	https://hakubatanaka.co.jp/		

1 総排出量、リサイクル量に関する達成状況

※計画策定時に採用した指標で記入してください。

	当年度目標値及び実績値		過年度実績値	
	R7 年度目標値	R7 年度実績値	R6 年度目標値	R6 年度実績値
総排出量の推移 (t)	472.00	821.99	472.00	332.36
リサイクル量の推移 (t)	400.00	807.27	400.00	323.8
売上高の推移 (円)	400,000,000	572,968,224	400,000,000	466,391,256

2 排出抑制、リサイクルのための取組に対する実績

- ・現場から排出される廃棄物は分別し、リサイクル率の向上に努めました。また、路盤材、アスファルトには、発注者と協議のうえ可能な限り再生材を使用しました。
- ・社内文書は、可能な限り裏紙を使用することにし、ごみの削減に努めた。
- ・資材置場は常に整理整頓しておくことに努め、使える材料の在庫を把握しやすくすることで、材料の過剰な購入を防ぐことができた。
- ・解体現場、工事現場の撤去により発生する廃棄物は全量撤去をしなければならない為排出量の抑制をすることは難しいが、その中でも分別解体により再生利用業者への委託処理を可能な限り行い委託後の産業廃棄物の排出の抑制に努めるとともに、工事の計画段階での施工方法の工夫をし、廃棄物の発生を最小限に抑えるように努めた。

※必要に応じ写真等を添付してください。

3 リサイクル製品使用率（％）

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値		過年度実績値	
	R7年度 目標値	R7年度 実績値	R6年度 目標値	R7年度 実績値
再生砕石	100	100	100	100
再生合材	100	100	100	100
全 体	100	100	100	100